

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【公表番号】特表2002-540285(P2002-540285A)

【公表日】平成14年11月26日(2002.11.26)

【出願番号】特願2000-608704(P2000-608704)

【国際特許分類】

**C 0 9 K 3/10 (2006.01)**

**A 6 2 C 2/00 (2006.01)**

**A 6 2 C 3/16 (2006.01)**

**C 0 9 K 21/04 (2006.01)**

**C 0 9 K 21/12 (2006.01)**

**E 0 4 B 1/94 (2006.01)**

**E 0 4 B 1/684 (2006.01)**

【F I】

C 0 9 K 3/10 Q

C 0 9 K 3/10 C

C 0 9 K 3/10 Z

A 6 2 C 2/00 X

A 6 2 C 3/16 B

C 0 9 K 21/04

C 0 9 K 21/12

E 0 4 B 1/94 H

E 0 4 B 1/94 U

E 0 4 B 1/68 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月24日(2006.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a) ラテックスバインダーの形状でハロゲンを含まない有機バインダーを提供する工程、

(b) 前記ラテックスバインダーを乾燥して、揮発分を除去する工程、

(c) 揮発分が含まない状態で、前記ラテックスバインダー、水不溶性で膨張性の鉱物顆粒およびリン含有難燃剤を本質的に含む混合物を結合する工程、および

(d) 前記混合物を二軸スクリュウ押出機を用いて高剪断下に混合する工程、を包含し、

得られる可撓性で固体の防火バリアー材料が軟度0.49～1.45mmおよび膨張率6.9～8.8を有する、可撓性で固体の防火バリアー材料を製造する方法。